

重機の大きさ体感

大成ロテック技研
体験学習受け入れ

大成ロテックは3日、埼玉県鴻巣市の技術研究所・機械技術センターで鴻巣市立常光小学校の3年生を受け入れ、舗装技術の体験学習を実施した。写真。同校の総合学習「ふるさと探検隊」の一環で、こじしは3人の児童と保護者



2人が参加した。

体験学習で児童らは、東京五輪のマラソンコースにも使用する予定の遮熱性舗装に触れたほか、ポーラスアスファルト舗装に散水した水の浸透する様子を観察した。また、停車中の重機の運転席に座り、施工機械の大きさを体感した。

児童らからは「何で鴻巣に機械センターがあるのか」「アスファルトは何からできているのか」などの質問が寄せられ、職員が回答すると熱心にメモを取った。